

2021年8月24日

課題名：体重 10kg 未満の急性血液浄化療法における Vascular Access の現状

◆研究の目的と概要◆

当院では、体重 10kg 未満の児における急性血液浄化療法の透析用カテーテル使用状況について調べています。本研究では、vascular access の適正化を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2006年1月から、2021年8月までの間に、当院小児科で急性血液浄化療法を実施された体重 10kg 未満の方。

◆研究に使用される情報◆

性別、生年月（or 年齢）、身長、体重、急性血液浄化療法における vascular access 関連事項（カテーテルの太さ・長さ、留置部位、先端部位、カテーテル挿入方法、抗凝固薬の種類と量、プライミング方法、血液浄化療法の種類、血液流量、血液浄化量）、および合併症と予後。

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録を利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

小児科 研究責任者 澤田 真理子

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明